



青森県公共事業事後評価に関する意見

(平成 25 年 11 月)

青森県公共事業再評価等審議委員会

目 次

- 1 平成 25 年度公共事業事後評価対象事業に係る
県の対応方針(案)に対する委員会意見 1
- 2 青森県公共事業再評価等審議委員会委員名簿・審議経過 3

平成25年度公共事業事後評価対象事業に係る県の評価結果に対する委員会意見（案）

当委員会は、平成20年度に完了した54事業（農林水産部32、県土整備部22）の中から、以下の3事業について審議した。

< 選定理由 >

- ・ 事業効果等の確認が特に必要と判断する事業（1番、2番、3番）
- ・ 自然環境への影響等の確認が特に必要と判断する事業（2番、3番）
- ・ 当初計画と実績との差が大きく、同種事業の計画・調査の在り方等に反映させる必要があると判断する事業（1番）

1 個別事業に係る委員会意見

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工 期	県の評価結果（概要）	公共事業再評価等審議委員会意見
1	復旧治山事業 指久保 (十和田市)	131,000 H18～H20	<p>（事業効果の発現状況等） 本事業の実施により、水稻等の農作物やかんがい施設・林道等の公共施設を、大雨で崩壊した山腹斜面からの土砂流出による被害から防止する効果の発現が確認された。</p> <p>（改善措置・再度の事後評価の必要性） 原形復旧の原則により事業完了後に撤去した工事中仮設道路について、残して欲しかったとの要望があったことから、今後は事業説明会等で事業の趣旨や制度を十分に説明していく必要がある。全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>（今後に向けた留意点） 事前評価時の計画と実績に大きな乖離があり、工事区域と工法の変更により事業費が増額となったことから、同種事業の調査においては入念な調査を行うとともに、防災関係等同種事業においても、整備した施設の効果を持続するよう施設点検の充実に努める必要がある。 なお、アンケートの回答に「どちらとも言えない（わからない）」との回答が多く見受けられたことから、今後のアンケート作成にあたっては工種の図や写真を多用する等の工夫が必要である。</p>	県の評価結果については異論がない。

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工期	県の評価結果(概要)	公共事業再評価等審議委員会意見
2	地域水産物供給基盤整備事業 野辺地地区 (野辺地町)	972,000 H13～H20	<p>(事業効果の発現状況等) 本事業の実施により、作業時間短縮による水産物生産コストの削減、漁業就業者の労働環境の改善、交通渋滞の解消による生活環境の改善等の効果が確認された。また、増殖場の整備により、ナマコの年間漁業生産量が増加し、漁獲可能資源の増大につながった。</p> <p>(改善措置・再度の事後評価の必要性) アンケートの結果、臨港道路の整備により交通量の増加に対する安全対策を検討していく必要はあるものの、全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>(今後に向けた留意点) 同種事業の計画策定に当たっては、漁業者、地域住民により構成される「地区環境公共推進協議会」などを通じて、漁港整備等に対するニーズを把握し、計画に反映させるとともに、事業目的や整備内容について周知していく必要がある。 また、後継者支援のため、漁業就業者の労働環境の向上を図り、漁業経営の安定に繋がる漁場及び漁港の整備を行うとともに、高齢者や女性にも安全で使いやすい港づくりを行う必要がある。 なお、アンケートの実施にあたっては、漁業繁忙期を避けるなど実施時期の設定に工夫をする必要がある。</p>	県の評価結果については異論がない。
3	河川改良事業 奥内川 (青森市)	587,000 S60～H20	<p>(事業効果の発現状況等) 本事業の実施により、同河川の近年における最大洪水と同規模洪水が発生した場合でも家屋の浸水被害は発生しない。</p> <p>(改善措置・再度の事後評価の必要性) アンケートの結果、工事の実施及び管理に対する意見等があることから、地域住民との情報交換等を行い必要に応じて改善措置等を検討する必要があるものの、全体としては事業目的が達成されていることから再度の事後評価の必要性は認められない。</p> <p>(今後に向けた留意点) 河川改修事業の計画・調査においては、河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らし等の調和にも配慮し、生物の生息環境及び河川景観を保全・創出するように実施していく必要がある。</p>	県の評価結果については異論がない。

青森県公共事業再評価等審議委員会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 等
委 員	東 信 行	弘前大学 農学生命科学部 准教授
委 員	阿 波 稔	八戸工業大学 工学部 教授
委 員	長 利 洋	北里大学 獣医学部 教授
委 員	木 立 力	青森公立大学 経営経済学部 教授
委 員	後 藤 厚 子	公募
委 員 長	武 山 泰	八戸工業大学 工学部 教授
委 員	田 村 早 苗	青森大学 経営学部 教授
委 員	中 山 佳	五所川原商工会議所 青年部 副会長
委 員	藤 田 均	青森大学 薬学部 教授
委 員	松 富 英 夫	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授
委 員	山 下 成 治	北海道大学大学院 水産科学研究院 准教授

(11 名)

(敬称略・五十音順)

青森県公共事業再評価等審議委員会 審議経過

第 1 回 平成 25 年 5 月 25 日 (土)

- 平成 25 年度公共事業再評価等審議委員会スケジュールの説明
- 平成 24 年度公共事業再評価対象事業に係る附帯意見への対応状況の説明
- 平成 25 年度公共事業再評価対象事業に係る県の対応方針(案)の説明〔 25 地区 〕
- 詳細審議地区の選定〔 8 地区 〕
- 詳細審議地区以外の地区の審議及び県対応方針(案)への委員会意見決定〔 17 地区 〕

第 2 回 平成 25 年 6 月 30 日 (日)

- 詳細審議地区の審議
- 現地調査地区の選定

第 3 回 平成 25 年 9 月 7 日 (土)

- 現地調査 海岸侵食対策事業 烏沢海岸 (むつ市)
- 現地調査地区に係る地元関係者からの意見聴取及び意見交換
- 海岸侵食対策事業烏沢海岸の審議及び県対応方針(案)への委員会意見決定

第 4 回 平成 25 年 10 月 6 日 (日)

- 平成 24 年度公共事業再評価対象事業に係る附帯意見への対応状況の説明
- ・平成 25 年度公共事業再評価対象事業 (追加地区) に係る県の対応方針 (案)〔 2 地区 〕
- 追加地区の審議〔 2 地区 〕
- 詳細審議地区の審議〔 7 地区 〕
- 追加地区及び詳細審議地区の県対応方針(案)への委員会意見決定〔 9 地区 〕

再評価に関する意見書の取りまとめ
平成 25 年度事後評価結果の説明〔3 地区〕
事後評価結果に係る審議〔3 地区〕
平成 26 年度事後評価対象箇所を選定

第 5 回 平成 25 年 10 月 27 日（日）
再評価に関する意見書の取りまとめ
事後評価に関する意見書の取りまとめ
平成 26 年度事後評価対象箇所を選定〔3 地区〕